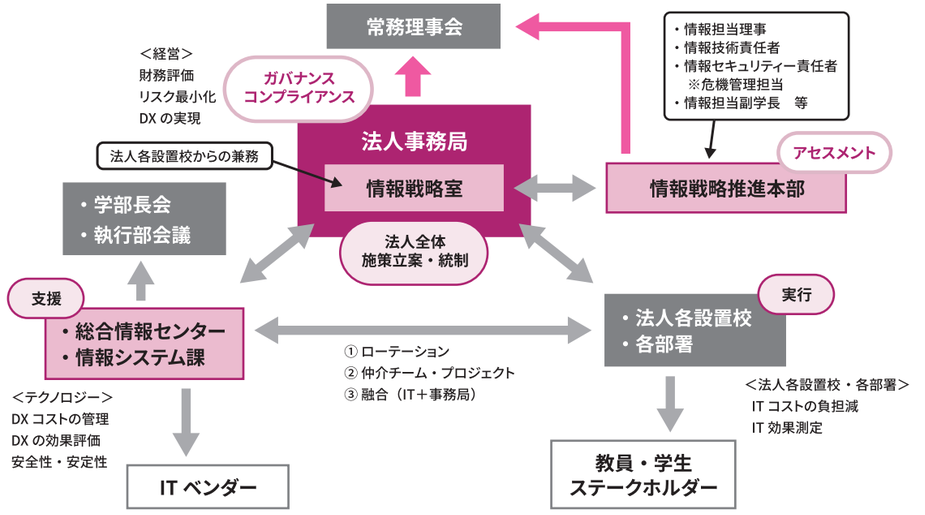
学校法人國學院大學 DX 推進プラン

1．目指すべきゴールと課題

1）デジタル化を前提とした新たな人文・社会科学系総合大学としての価値創出
2）連携強化による法人組織の強化と永続性・持続性の担保
3）専門性を担保しつつ文理問わない幅広い知識・技術を身に付ける人材養成と輩出

○最優先・最重要課題		
人材育成	教員	従来の教育・研究・学生対応から ICT を活用した対応への順応性向上
	職員	IT 人材の育成➡能力別スキルマネジメント
	学生	高度 IT リテラシーの向上と人文系総合大学における情報教育の習熟

2．推進体制



○役割と責任の明確化

◆法人事務局
・全体責任を持つ➡「ガバナンス」と「コンプライアンス」
　施策立案、DX 施策統制、効果測定、決定
・総合情報センター・情報システム課（教職合同）
　ガバナンスを踏襲して法人各設置校の施策支援
　cf. DX コスト管理、ベンダーコントロール、内部開発
・法人各設置校・各部署
　DX 施策の実行

○実行プロセス

◆法人各設置校の DX 施策のレビュー作成
・「人・モノ・カネ」➡全体計画、短期計画
・計画・実行等を報告
◆情報戦略室での立案、効果測定
・情報戦略室：月次➡情報戦略推進本部
◆情報戦略推進本部における承認
・情報戦略推進本部：半期➡常務理事会へ上程
・施策によっては、随時報告

3．令和６年度の推進計画

★組織	★中期５ヵ年計画に沿ったデジタル化前提の組織構築へ
	★各施策の展開と単年およびマスタースケジュールの確定
	★個別最適化から全体最適化への提言➡法人各設置校および各事務局横断のシステム化
教育	・教育系統合データベース計画
	★教学系基幹システムのグレードアップと法人間連携の構築
	・法人各設置校、学部ごとの ICT 教育、オンデマンド等活用調査と展開
研究	・研究費管理システムの拡大と研究支援体制の強化
	★オープンサイエンスの推進に対応する方針策定および組織・システム構築
	・学術資産の体系的管理とデジタルを活用した公開
★施設・学生生活	・現行のインフラの更新計画策定
	★学生証 IC チップ更新に合わせたスマートキャンパス構想の構築
	★学生、生徒の IT 利用を促進するための施設整備
★業務	★業務改革とペーパーレス化の促進、効率化と持続性の担保
	・学内開発システムの展開と製品導入、アウトソースを組み合わせた働き方改革
	★IT 人材育成➡体系的かつ継続的な講習と実践
情報公開	・AI・データサイエンス人材育成➡プロンプトエンジニアなどの養成
	★統合データベースと IR 推進（教学 IR を先行して着手）
	・研究データの集約と活用、 知的財産の保護

★印は優先度の高い施策